

# 各資格・検定試験とCEFRとの対照表

文部科学省（平成30年3月）

CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 1級-3級	GTEC Advanced Basic Core CBT	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W
C2	230   200  (230)  (210)			9.0   8.5				
C1	199   180  (190)	3299   2600  (3299)	1400   1350  (1400)	8.0   7.0	400   375	800	120   95	1990   1845
B2	179   160  (170)	2599   2300  (2599)	1349   1190  (1280)	6.5   5.5	374   309	795   600	94   72	1840   1560
B1	159   140  (150)	2299   1950  (2299)	1189   960  (1080)	5.0   4.0	308   225	595   420	71   42	1555   1150
A2	139   120  (130)	1949   1700  (1949)	959   690  (840)		224   135	415   235		1145   625
A1	119   100  (110)	1699   1400  (1699)	689   270  (270)					620   320

→ は各級合格スコア

※括弧内の数値は、各試験におけるCEFRとの対象関係として測定できる能力の範囲の上限と下限

○ 表中の数値は各資格・検定試験の定める試験結果のスコアを指す。スコアの記載がない欄は、各資格・検定試験において当該欄に対応する能力を有していると認定できないことを意味する。

※ ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められている。当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われる。

※ TOEIC L&R/ TOEIC S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。

※ 障害等のある受検生について、一部技能を免除する場合等があるが、そうした場合のCEFRとの対照関係については、各資格・検定試験実施主体において公表予定。